



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月4日

上場会社名 サイバネットシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4312 URL https://www.cybernet.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 安江 令子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木元 覚 (TEL) 03-5297-3010
 四半期報告書提出予定日 2021年11月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	17,547	5.8	2,703	4.1	2,703	4.2	1,913	11.3
2020年12月期第3四半期	16,579	0.9	2,596	32.7	2,593	26.2	1,719	29.5

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 2,175百万円(25.6%) 2020年12月期第3四半期 1,732百万円(34.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年12月期第3四半期	61.35	—	—	—
2020年12月期第3四半期	55.16	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	22,880	67.7	15,794	67.7	—	—
2020年12月期	22,242	64.2	14,480	64.2	—	—

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 15,498百万円 2020年12月期 14,272百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年12月期	—	10.43	—	14.62	25.05	—
2021年12月期	—	12.32	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	16.54	28.86	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	22,500	3.9	2,700	△6.2	2,700	△4.9	1,800	15.3	57.72	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年12月期3Q	32,076,000株	2020年12月期	32,076,000株
2021年12月期3Q	883,991株	2020年12月期	897,851株
2021年12月期3Q	31,186,465株	2020年12月期3Q	31,170,177株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が175億47百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は27億3百万円（同4.1%増）となりました。

経常利益は27億3百万円（同4.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億13百万円（同11.3%増）となり、いずれも増益となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりです。

(CAEソリューションサービス事業)

売上高145億40百万円（前年同期比7.2%増）、セグメント利益34億44百万円（同5.2%増）となりました。

国内では、機械・精密機器業界を中心に半導体不足による影響はありましたが、保守契約の更新販売を中心に堅調に推移しました。

海外については、販売子会社はマルチフィジックス解析ツール及び光学系解析ツール等の販売が好調に推移しました。開発子会社はSTEM※コンピューティング・プラットフォーム、公差解析マネジメントツール、最適設計支援ツール等の自社開発ソフトウェアの販売と技術サポートサービスが、売上高・セグメント利益に寄与しております。

※STEM: Science, Technology, Engineering, and Mathematics (科学、技術、工学、数学)という総合的な分野の総称。

(ITソリューションサービス事業)

売上高30億6百万円（前年同期比0.1%減）、セグメント利益4億17百万円（同34.3%増）となりました。

エンドポイントセキュリティ製品の販売が低調であった一方で、顧客における在宅勤務(テレワーク)等の新しい働き方の定着・浸透に伴い、クラウド環境向けセキュリティソリューションの販売伸長が続いております。また、その他分野(自社開発製品の医療用ソフトウェア)の販売が好調に推移したこと等により大幅な増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は228億80百万円となりました（前連結会計年度末比6億37百万円増加）。

流動資産は210億6百万円と、前連結会計年度末比8億1百万円増加しました。現金及び預金等が増加した一方で、有価証券、短期貸付金が減少しました。固定資産は18億73百万円と、前連結会計年度末比1億64百万円減少しました。経営システム基盤強化のための無形資産の取得等があった一方で、繰延税金資産等が減少しました。

負債合計は70億86百万円となりました（前連結会計年度末比6億76百万円減少）。流動負債は58億53百万円と、前連結会計年度末比6億35百万円減少しました。買掛金等が増加した一方で、賞与引当金、未払金、未払費用が減少しました。固定負債は12億32百万円と、前連結会計年度末比40百万円減少しました。

純資産合計は157億94百万円と、前連結会計年度末比13億13百万円増加しました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の64.2%から67.7%へ改善しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は118億82百万円となり、前連結会計年度末に比べて15億44百万円増加しました。当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況とその主要因は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは16億28百万円のプラスとなりました（前年同四半期は15億59百万円のプラス）。税金等調整前四半期純利益を計上する一方で、法人税等の納税、賞与支給に伴う賞与引当金が減少していません。

投資活動によるキャッシュ・フローは6億27百万円のプラスとなりました（前年同四半期は6億55百万円のマイナス）。経営システム基盤強化のための無形資産の取得による支出等を行う一方で、親会社への貸付金の回収による収入を得ています。

財務活動によるキャッシュ・フローは8億72百万円のマイナスとなりました（前年同四半期は7億40百万円のマイナス）。配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、Synopsys, Inc. との光学設計解析ソフトウェアの販売代理店契約を、2021年10月1日を以って終了することとなりました。これに伴い2021年6月25日開催の取締役会において、2021年2月10日に公表した連結業績予想及び配当予想を修正しております。また、アジアを中心に海外事業が好調に推移していることから、2021年11月4日開催の取締役会において、2021年6月25日に公表した連結業績予想及び配当予想を修正しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,418,783	7,057,796
受取手形及び売掛金	4,440,137	4,478,111
有価証券	6,000,000	5,000,000
商品及び製品	13,104	31,785
仕掛品	35,458	14,716
原材料及び貯蔵品	11,371	10,670
短期貸付金	4,469,679	3,508,155
その他	820,459	909,965
貸倒引当金	△3,610	△4,331
流動資産合計	20,205,384	21,006,868
固定資産		
有形固定資産	387,259	364,011
無形固定資産		
その他	718,535	870,835
無形固定資産合計	718,535	870,835
投資その他の資産		
投資有価証券	1,697	1,933
その他	1,076,375	661,932
貸倒引当金	△146,311	△25,402
投資その他の資産合計	931,760	638,463
固定資産合計	2,037,555	1,873,310
資産合計	22,242,939	22,880,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,482,682	1,658,356
未払法人税等	406,964	344,911
賞与引当金	651,513	241,745
役員賞与引当金	61,564	38,831
助成金返還引当金	439,186	449,321
事業整理損失引当金	—	11,483
前受金	2,006,944	2,007,491
その他	1,439,889	1,101,135
流動負債合計	6,488,745	5,853,277
固定負債		
退職給付に係る負債	1,240,051	1,196,467
その他	33,814	36,414
固定負債合計	1,273,865	1,232,881
負債合計	7,762,610	7,086,158
純資産の部		
株主資本		
資本金	995,000	995,000
資本剰余金	909,000	912,160
利益剰余金	12,991,279	14,064,548
自己株式	△565,150	△556,432
株主資本合計	14,330,129	15,415,275
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△58,125	83,157
その他の包括利益累計額合計	△58,125	83,157
非支配株主持分	208,324	295,586
純資産合計	14,480,328	15,794,020
負債純資産合計	22,242,939	22,880,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	16,579,747	17,547,227
売上原価	9,728,196	10,209,663
売上総利益	6,851,551	7,337,564
販売費及び一般管理費	4,255,197	4,634,447
営業利益	2,596,354	2,703,116
営業外収益		
受取利息	15,534	17,374
為替差益	10,909	—
助成金収入	43,137	5,843
その他	5,964	3,723
営業外収益合計	75,546	26,940
営業外費用		
売上割引	116	65
為替差損	—	25,872
助成金の返還	77,688	—
その他	662	765
営業外費用合計	78,467	26,703
経常利益	2,593,433	2,703,352
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	123,956
受取補償金	—	54,960
特別利益合計	—	178,916
特別損失		
固定資産売却損	32	—
固定資産除却損	1,587	1,662
減損損失	—	59,862
事業整理損失引当金繰入額	—	11,678
特別損失合計	1,620	73,203
税金等調整前四半期純利益	2,591,813	2,809,065
法人税、住民税及び事業税	629,536	651,249
法人税等調整額	182,290	136,367
法人税等合計	811,827	787,617
四半期純利益	1,779,985	2,021,448
非支配株主に帰属する四半期純利益	60,766	108,070
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,719,219	1,913,378

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	1,779,985	2,021,448
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△47,902	153,972
その他の包括利益合計	△47,902	153,972
四半期包括利益	1,732,083	2,175,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,673,692	2,054,660
非支配株主に係る四半期包括利益	58,391	120,760

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,591,813	2,809,065
減価償却費	176,025	182,402
減損損失	—	59,862
受取利息及び受取配当金	△15,534	△17,374
為替差損益(△は益)	△1,573	9,804
固定資産売却損益(△は益)	32	—
固定資産除却損	1,587	1,662
売上債権の増減額(△は増加)	△8,012	△40,897
たな卸資産の増減額(△は増加)	△33,806	3,983
仕入債務の増減額(△は減少)	147,390	109,890
未払費用の増減額(△は減少)	△58,517	△189,899
未払消費税等の増減額(△は減少)	12,748	△20,525
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△23,035	△128,899
賞与引当金の増減額(△は減少)	△539,473	△413,366
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△34,782	△23,994
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20,206	△43,583
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	11,678
その他	111,416	1,825
小計	2,346,483	2,311,634
利息及び配当金の受取額	16,111	17,734
法人税等の支払額	△803,515	△701,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,559,079	1,628,070
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△79,850	△172,160
定期預金の払戻による収入	79,850	86,080
有形固定資産の取得による支出	△89,391	△169,269
有形固定資産の売却による収入	57	—
無形固定資産の取得による支出	△257,377	△380,769
貸付けによる支出	△1,253,319	△188,264
貸付金の回収による収入	908,012	1,149,788
事業譲渡による収入	40,042	297,822
その他	△3,329	4,464
投資活動によるキャッシュ・フロー	△655,304	627,693
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△711,678	△838,868
非支配株主への配当金の支払額	△28,374	△33,497
財務活動によるキャッシュ・フロー	△740,052	△872,366
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,251	160,825
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	126,470	1,544,222
現金及び現金同等物の期首残高	9,935,607	10,337,953
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,062,078	11,882,176

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

連結子会社は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。